

南芦屋浜の自然【17】

第六期芦屋市環境づくり推進会議活動の記録

総合公園での昆虫観察会①

「ビオトープ」周辺の秋の虫・植物など

総合公園内には、バッタやキリギリス、コオロギ類の仲間が見られます。ビオトープ池の周辺には、トンボの仲間が見られました。至る所にイネ科の植物が茂り、昆虫類にとっては、よい隠れ家を作っています。広い空間で草花なども多く植えられているため、チュウの仲間も多く見られました。

【昆虫類 チョウの仲間】

①モンシロチョウ シロチョウ科

夏の終わりごろ、公園内で一番よく目に付く白いチョウです。オスは表面に黒点があるだけです。メスは前翅の表面が薄黒い鱗粉でおおわれているので、オス・メスの区別は慣れると飛んでいるときも区別できます。食草はアブラナ科の植物なので、キャベツがあれば卵や幼虫を探してみましょ。



モンシロチョウ

②キチヨウ シロチョウ科

その名の通りの黄色いチョウで、オスは鮮やかな黄色で、メスは色が薄いのでオス・メスの区別は割に容易です。飛んでいたのは夏型で、翅表の黒斑が濃く明瞭です。食草はマメ科植物各種でマルバハギ・ニセアカシアなどです。



キチヨウ

③ヤマトシジミ シジミチョウ科

これも草地を多く飛び回っている小型のシジミチョウです。オスは翅表が青藍色に輝いていますが、メスは地味な黒色なので、オス・メスの区別は容易です。食草はカタバミで春早くから晩秋まで見られます。幼虫で越冬します。

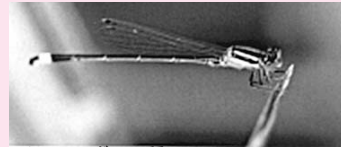


ヤマトシジミ

このほか下見のときは、アゲハチョウ・アオスジアゲハ（アゲハチョウ科）、イチモンジセセリ（セセリチョウ科）も見られました。当日は悪天候のためか、姿をみかけませんでした。

【昆虫類 トンボの仲間】

①イトトンボの仲間



イトトンボの仲間

イトトンボの仲間は数種類、池の周辺で見られると思われ、が見分けが難しいので、採集して図鑑で調べましょう。イトトンボの仲間は、オス・メスで色彩の異なるものが多いです。

②シオカラトンボ トンボ科



シオカラトンボ

市内でもよく見かけるトンボで、成熟するとオスは胸部や腹部背面に白粉を生じます。メスは黄緑色のまだら模様でいわゆる「むぎわら」とんぼと呼ばれます。池の周辺を飛び回っています。

ビオトープの生き物調査では、幼虫（ヤゴ）も見つかっています。

③ウスバキトンボ トンボ科

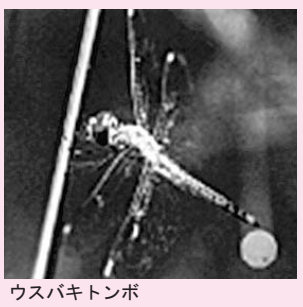
夏の盛り、空き地や田んぼの上などを群飛している黄色くオレンジ色のトンボです。世界中に最も広く分布するトンボで、幼虫期間が長く、卵から成虫まで約1カ月くらいしかかかりません。夏に多いのは春に南から移動してきた個体が増えるからです。生育が早いので小さな水たまりでも発生します。総合公園の上にもたくさん飛んでいます。今回も見かけました。

最も一般的で多くの人に親しまれているヤンマですが、30年ほど前から激減し、一時は姿を見ることが少なくなりましたが、ここ数年復活してきたようです。このビオトープの池でも発生しているようで池の周囲を回遊している姿が見られました。オスは腹部第2、3節が青色、メスはここが緑色なので、区別が容易です。

は7～10月、秋にオスメス連結して池の泥上や水面に産卵します。体長45ミリ内外。このビオトープ池で生まれたものと思われる。



ノシメトンボ



ウスバキトンボ

④ノシメトンボ トンボ科

オス・メスとも肩斑があり、翅端（羽根の先の部分）は黒色です。アカネの仲間では大型で胸の側面の第1黒条は上まで達しています。オスの上付器は直線状で先端は黒色です。丘陵地の池沼に発生し、成虫期



ギンヤンマ

オスのこの青色の部分と銀色に見えるのでこの名があります。

【お詫びと訂正】

広報あしや1月15日号8面「南芦屋浜の自然【16】」の一部に次の通り誤りがありました。

①カワバタモロコ コイ科（絶滅危惧種Aランク）として掲載した説明文の一部および写真は、モツゴのものでした。正しくは、次の通りです。

①モツゴ コイ科

大きさは、成魚で雄が6～12センチ、雌が5～8センチと雄が雌に比べやや大形です。口ひげはなく、口は吻端にあって小さく、下あごは上あごよりも突き出した感じです。このため「くちぼそ」の別名があります。

繁殖期の雄は、体が黒色になります。3～8月頃に産卵し、雄が卵を守ります。雄、雌とも若い個体は、体側の黒い縦縞が明瞭です。関東から西日本にかけて分布し、浅い池の泥底や川の細流にすんでいます。

芦屋ではかつて多数生息していましたが、市内では絶滅した魚です。このビオトープには生息しており、たも網ですくうと入る状態でした。恐らく創設時に放されたものが、ずっと生き残り増えてきたと考えられます。

今となっては貴重な存在なので何とか残していきたいものです。



モツゴ

ご迷惑をおかけしましたこととお詫びするとともに、訂正させていただきます。

問い合わせ 環境課 ☎38-2051

※このページでは、平成24年に第6期芦屋市環境づくり推進会議が、活動の記録として発行した「南芦屋浜の自然」を広報国際交流課が再編集して紹介しています。

KOBELCO 神戸製鋼グループ **神戸製鋼グループが運営する介護付有料老人ホーム** 広告

便利でありながら閑静な住宅街、神戸市東灘区に立地。

ELEGAN KONAN 介護付有料老人ホーム (一般型特定施設入居者生活介護)

見学会& ライフメモリアルノート 作成セミナー同時開催

2/27(土) 13:30～16:00

詳しくは下記フリーコールまで

0120-65-8208

【神戸市東灘区】 平成25年4月開業予定 (平成16年契約、所有者は神戸不動産(株)、建物、自社所有)

【神戸市東灘区】 平成25年4月開業予定 (平成16年契約、所有者は神戸不動産(株)、建物、自社所有)

〒658-0015 神戸市東灘区本山南町3丁目3番1号
TEL: 078-411-9600 FAX: 078-411-9674
ホームページ <http://www.s-carelife.co.jp>

今にゆとり 老後にゆとり 広告

掛金は全額所得控除で税金がおトク。基本は終身年金。だから一生お受け取り。

自営業・フリーランスの味方です。

国民年金基金

国民年金にゆとりをプラス。自分で入る公的な個人年金。平成25年4月から国民年金に任意加入している60歳以上65歳未満の方も国民年金基金に加入できるようになりました。*日本国内に住所を有する方に限ります。

35歳(誕生月)に加入の男性の場合 35歳(誕生月)に加入の女性の場合

掛金額	受取額	掛金額	受取額
60歳までお支払い 月額16,025円	65歳～80歳 月額3万円 80歳～終身 月額2万円	60歳までお支払い 月額17,885円	65歳～80歳 月額3万円 80歳～終身 月額2万円

1口目としてA型 2口目にI型を1口 加入した場合

お問い合わせ・資料請求 0120-65-4192

兵庫県国民年金基金

●「広報あしや」バックナンバーは、市ホームページ『広報あしやON LINE』でご覧いただけます。